

学校運営協議会便り

平成 27 年 1 月 23 日

第 5 号

第 5 回運営協議会 次第

1. 学校長あいさつ
2. 地域協働学校の組織図・サポートチームについて
3. 保護者の方々の学校評価集計結果報告
4. 次回予定確認

学校長あいさつ

展覧会が開かれますので、もしお時間よろしければぜひ見ていただきたいと思います。
気をつけていたつもりなのですが、貼り方がうまくいかないところもあり、壁が見えてしまっているところがあります。体裁の悪いところがあることをご承知おきいただいて体育館に行っていただければ幸いです。第一会議室には幼稚園の作品も展示してありますので、そこも見えていただくと、子どもたちの発達段階を感じていただけたと思います。

明日は学校公開日になっていますので、お時間がありましたら、是非いらしてください。午前中ですが、1年生は劇団の方による日本語教室、3年生は青山学院大学の方と一緒に体験して楽しむコミュニケーション能力を高める「逆転時間」の体験講座、4年生は二分の一成人式、6年生は薬物乱用防止教室があります。盛りだくさんとなっておりますが、一緒に参加したり楽しんだりしていただければ幸いです。

書き初めもそれぞれの教室の前に貼り出してありますのでご覧いただければと思います。

運営協議会より

いよいよ三学期ということで会議が今日入れてあと二回。4月から本指定となりますが、準備校としての今年1年間の流れを引き継いでじっくりと時間をかけ進めていけたら、と思っています。

4月からの本格始動に向けて、ボランティアの募集や具体的な活動の流れなど、形が見えてきました。次回が準備校としての最終会議となります。組織や活動内容などを確定させ、皆様にお力を借りて子どもたちのより豊かな学びの環境をつくっていかれたら、と思っております。

保護者の方々の学校評価集計結果報告

皆様に頂いたアンケートの結果をまとめました。途中経過となりますが、ご報告させていただきます。

- 「確かな学力の向上」「基礎的・基本的内容の定着」「聞く・調べる・まとめる・話す力の育成」については概ねよい評価をいただきました。特に今年度は、学習スタンダードを確立しまして、クラスによって違うのではなくどのクラスどの学年にも共通した学習スタンダードをとということで、全校で取り組んでいます。
- 「家庭で相談した時間の学習を毎日行っている」の項目は、保護者の方に対してのアンケートなのですが、家庭での学習習慣が身についていないのではないか、ということで C の評価があったのですが、家庭で継続して続けられるような宿題の内容に工夫したものを出したり、宿題の提出の確認をしっかり行ったり、間違えた問題はできるまで挑戦するなど、学校と家庭が協力して各家庭の学習習慣を付けさせて行きたいと思えます。
- 「学校の ICT 機器を活用した授業は効果的か」については「わからない」というご意見が多く見られたので、これからは学校公開等、授業の中で教師が資料提示や教育ソフト等を活用して学習を進めている様子や児童自身が自分の学習のまとめや発表などで ICT 機器を活用している様子を積極的にお見せするようにしたいと思っています。
- 「あいさつ」「社会のルールを守っている」「心の教育」「いじめ」についても概ね良い評価をいただきました。「いじめ」については、教育委員会からも力を入れて撲滅していこうということですので、児童が相談できる環境を整備していじめがないように取り組んでいきます。
- 「道徳授業地区公開講座等を利用して家庭で心の教育に取り組んでいるか」という項目についても「取り組んでいる」という回答が少なかったもので、これにつきましても道徳授業地区公開講座を学級活動やご家庭でも心の教育のきっかけになるような事柄や参考資料等を家庭にも提示し、学校と家庭が協力して子どもたちの心の教育に取り組んで行きたいと思えます。
- 「携帯電話やインターネットの適切な利用について家庭でルールを決めて教えているか」というアンケートですが、こちらについても「もう少し」との評価でしたので、学校とも協力しながらやっていきたいと思えます。昨年、インターネットサービスプロバイダを主力事業とした電気通信業者の方に出前授業という形で来ていただきまして、携帯電話やインターネットの正しい利用の仕方や気を付けなければいけないこと等を授業していただきました。子どもたちに非常にわかりやすく教えてくださいました。こういったことを保護者会等でも紹介していきながら、ご家庭でもインターネットや携帯電話の使い方を一緒に考えていただけたらと思えます。
- 「学校は、学校公開、面談等の機会を適切に設けている」という項目が、今回のアンケートの中で一番良い評価をいただきました。今年度は学校長による校長相談日というものを設け、お子さんの学校での様子について心配なこと等を相談にのって、心配している事柄を解消する取り組みをしています。とても好評で、保護者の方から「今日空いていますでしょうか」という予約の連絡をたくさん頂いているので、活用していただけていると思えます。

○「地域との交流」では今年もスクールコーディネーターの山口さんを窓口地域の方々に来ていただいて、講師として子どもたちにいろいろなことを教えていただいています。

先日も高齢者クラブの方々が、1年生に昔遊びを教えてくださいました。子どもたちが楽しそうにやっているのはもちろんですが、高齢者クラブの方々も一緒に楽しんでいた様子がとても印象的でした。ぜひこういった昔の伝統的な日本の遊びを子どもたちに引き継いでいきたいと思いますので、こういった活動はどんどん取り入れていきたいと思っています。

○「地域の方々との関わり」とか「特色のある教育活動」については「わからない」と答えた方も結構いらっしゃったので、学校の方で学校だより、ホームページ、保護者会などでその成果についてみなさんに発信していくと考えています。今日お集まりいただいているこの地域協働学校でも「地域の方々との関わり」や「学校の特色」というものを皆さんのお力を頂いて、これからどんどん進めていけたらと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第5回運営協議会参加者紹介（敬称略）

代 表	：	岡田 吉正	元 PTA 会長
副代表	：	川村 範昭	現 PTA 会長、
委 員	：	日下部 阿氣子	落合第二地域センター管理運営委員会会長
		山口 春代	スクールコーディネーター
		西 はるみ	元 PTA 副会長
		大塚 弥生	PTA 会員
		遠藤 秀子	現 PTA 副会長
		服部 みどり	校長
司 会	：	紺野 俊彦	副校長
アドバイザー	：	渡邊 貴之	教育支援課地域家庭教育係